
令和3年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和3年3月5日

質問者（質問順）

- 1 斎藤真二委員（公明党）
- 2 古谷靖彦委員（共産党）
- 3 伏見幸枝委員（自民党）
- 4 小松範昭委員（自民党）
- 5 大山しょうじ委員（立民フ）

消 防 局

局 別 審 査

1 齋 藤 真 二 委 員 (公 明 党)

1 令和3年度予算総括について

(1) 令和3年度予算編成に当たっての考え方について伺いたい。

2 無人航空機に関する政府調達方針を受けた消防局の対応について

(1) 政府調達方針の概要について伺いたい。

(2) 消防局保有機体の現状について伺いたい。

(3) 政府調達方針を受けた消防局の対応状況について伺いたい。

(4) 国産機を導入する場合の課題について伺いたい。

(5) 課題を踏まえた今後の対応について伺いたい。

3 消防訓練センター教育施設の環境整備について

(1) 消防職員、団員を育成するための教育環境整備の必要性について伺いたい。

(2) 消防教育訓練施設の現状と課題について伺いたい。

(3) 寮室改修の進捗状況と期待できる効果について伺いたい。

(4) 水難救助訓練施設の役割及び利用実績について伺いたい。

(5) 消防訓練センターの改修に向けた今後の取組について伺いたい。

(6) 消防訓練センターの改修に対する考えについて、副市長に伺いたい。

4 コロナ禍における119番通報状況等について

(1) 令和2年の119番通報件数の前年比について伺いたい。

(2) コロナ陽性者等に対する聴取要領について伺いたい。

(3) コロナ陽性者等に対する聴取における課題について伺いたい。

(4) コロナ陽性者等の病院選定方法について伺いたい。

5 コロナ禍における救急隊の感染防止対策について

- (1) 新型コロナウイルス陽性患者の救急搬送状況について伺いたい。
- (2) 救急活動における救急隊の感染防止対策について伺いたい。
- (3) 救急隊員等へのワクチン接種について伺いたい。
- (4) 感染防止対策における今後の対応について伺いたい。

6 消防団活動の充実について

- (1) 消防団ホームページへの自主研修サイト開設の背景について伺いたい。
- (2) 消防団ホームページ上の自主研修内容について伺いたい。
- (3) 自主研修受講人数について伺いたい。
- (4) 自主研修の今後の考えについて伺いたい。
- (5) コロナ禍でも、消防団の充実強化にしっかりと取り組むべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

2 古谷靖彦委員（共産党）

1 執務環境の改善について

（１）仮眠室の改善に向け、さらなる個室化を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 救急消毒室の全署所への配備について

（１）洗浄・消毒設備整備に向けた調査の具体的な内容と、その調査の結果、どの程度のスピード感で整備を進めるのか伺いたい。

（２）救急消毒室の未整備署所について、署所の建替え計画を策定すべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 消防訓練センターの改修等について

（１）訓練センターの役割と位置づけについて伺いたい。

（２）施設を視察した所感について、副市長に伺いたい。

（３）改修計画を策定したうえで速やかに大規模改修を実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 消防職員委員会から出された要望について

（１）人材確保のためにも初任給の改善が必要と考えるが、見解を伺いたい。

（２）給与が近隣消防本部と比べて見劣りすると考えるが、見解を伺いたい。

（要望）給料は必ず比べられるので、改善を要望する。

5 資機材の更新について

（１）更新基準とは、どのような根拠をもって定められているものなのか。

また、市として守るべきものとして位置づけられているのか伺いたい。

（２）車両を含めた資機材についても、更新基準のルールに基づいてしっかりと更新すべきと考えるが、見解を伺いたい。

6 消防団員の確保対策について

(1) 充足率が減った原因の分析について伺いたい。

(2) 報酬増以外の団員確保対策にもっと積極的に乗り出すべきと考えるが、見解を伺いたい。

3 伏見幸枝委員（自民党）

1 初期消火器具等の設置と活用について

- (1) 令和3年度における初期消火器具等の設置補助の取組について伺いたい。
- (2) 令和元年度の初期消火器具等の訓練の実施状況について伺いたい。
- (3) 今後の地域の初期消火力充実に向けた考え方について伺いたい。

2 消防団活動におけるデジタル化と女性活躍の推進について

- (1) 活動記録票の作成に関する事務のデジタル化を推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 女性消防団員の人数と割合について伺いたい。
- (3) 女性消防団員の活躍の状況について伺いたい。
- (4) コロナ禍での女性消防団員活動発表会の概要について伺いたい。
- (5) 女性消防団員に期待することについて、副市長に伺いたい。

3 横浜市民防災センターにおける風水害啓発について

- (1) 現在の取組状況について伺いたい。
- (2) VR等を活用した啓発に期待する効果について伺いたい。
- (3) 令和3年度に予定している風水害啓発の充実内容について伺いたい。
- (4) 風水害啓発を更に進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今後も、市民防災センターの風水害に関する啓発コンテンツや実体験で学べる施設について、できることから更に充実させることを要望する。

4 救急需要対策について

- (1) 令和2年における日中の救急出場件数について伺いたい。
- (2) 令和2年度に増隊した日勤救急隊の運用実績について伺いたい。
- (3) 日勤救急隊の導入目的について伺いたい。
- (4) 長期間救急業務に従事していない救急救命士に向けた支援について伺

いたい。

(要望) 今後も救急需要の変化を的確に捉えながら、救急隊の更なる増隊なども視野に入れて、着実に前進していくよう、強く要望する。

5 救急ワークステーション教育の推進について

- (1) コロナ禍における救急ワークステーション教育の対応について伺いたい。
- (2) 救急ワークステーション教育の実績について伺いたい。
- (3) 救急ワークステーション教育の効果について伺いたい。
- (4) 今後の取組について伺いたい。

6 第32回アジア消防長協会総会（イフカ）の開催について

- (1) イフカの組織について伺いたい。
- (2) 総会の開催経緯について伺いたい。
- (3) 総会の具体的な内容について伺いたい。
- (4) イフカ総会開催に向けた決意について、副市長に伺いたい。

4 小松範昭委員（自民党）

1 消防団の充実強化について

(1) 消防団員の報酬引上げについて

ア 報酬額引上げの背景について伺いたい。

イ 報酬種別と内容について伺いたい。

ウ 報酬額引上げの内容について伺いたい。

エ 報酬額を引上げることによる今後期待する効果について、副市長に伺いたい。

(2) 消防団訓練の充実について

ア 消防団訓練の内容について伺いたい。

イ コロナ禍における消防団訓練等の現状について伺いたい。

ウ 消防団の訓練場の現状について伺いたい。

エ 消防職団員が活用できる訓練場を整備すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 消防団員の確保について

ア 消防団員の充足率の推移について伺いたい。

イ コロナ禍における消防団員の確保対策について伺いたい。

ウ 女性の消防団への入団に向けた取組を一層強化すべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 航空活動体制の充実強化について

(1) 足利市の林野火災における活動実績について伺いたい。

(2) 神奈川県内の応援活動の仕組みについて伺いたい。

(3) 近年3年間の県内応援出場の実績と主な災害種別について伺いたい。

(4) 新たに加入する航空機保険の内容について伺いたい。

(5) 安全運航に向けた今後の取組について伺いたい。

3 泡消火薬剤の更新について

- (1) P O P s 条約等で規制対象となっている泡消火薬剤について伺いたい。
- (2) 規制から除外されている泡消火薬剤を更新する理由について伺いたい。
- (3) P F O S 含有泡消火薬剤の保有量について伺いたい。
- (4) 今後の更新計画について伺いたい。

4 消防本部庁舎の整備について

- (1) 工事の進捗と令和3年度の実施について伺いたい。
- (2) 消防通信指令システム更新による効果について伺いたい。
- (3) 新たな執務環境構築に向けた視点について伺いたい。
- (4) 新たに整備する消防本部庁舎への期待について、副市長に伺いたい。

5 大 山 しょうじ 委員（立民フ）

1 コロナ禍の救急活動、安心な救急搬送体制の確保について

- (1) 救急搬送困難事案の定義について伺いたい。
 - (2) 救急搬送困難事案の推移について伺いたい。
 - (3) 救急隊の現場到着時間の推移について伺いたい。
 - (4) 市民に安心な救急搬送体制の確保に向けた取組について伺いたい。
 - (5) 日勤救急隊を3隊増隊することによる効果について伺いたい。
- (要望) 今後の救急隊の現場到着時間にあまり改善がみられなければ、市民の救急救命のため、救急隊の更なる増隊を検討するなど、引き続き、救急救命体制の充実強化を図っていくよう要望する。

2 コロナ禍における心肺機能停止傷病者に対する対応について

- (1) 救急隊が行う救急救命処置について伺いたい。
- (2) 市民が行う心肺蘇生について伺いたい。
- (3) 救命講習等の実施状況について伺いたい。
- (4) 全国と比較した本市における心肺蘇生の実施状況とその受け止めについて伺いたい。

3 消防団の災害対応への備えについて

- (1) コロナ禍での消防団活動の実施概要について伺いたい。
- (2) 年末年始消防特別警備における消防団活動について伺いたい。
- (3) 消防団の消防ポンプの老朽化の現状について伺いたい。
- (4) このまま年5台ずつ更新した場合、目安とする15年での更新は達成されないのではないかと考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 消防ポンプの更新について改めて更新の計画を作成し、早期に老朽化を解消していくべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

4 消防局の業務・消防団活動のデジタル化の推進について

- (1) 活動記録票の作成や無線機の月例点検など消防団の事務についてアナログからデジタルへ効率化を進め、負担を減らしていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 消防団活動においてもデジタル技術を取り入れていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 市民が災害現場の映像を通報するシステムの導入を検討していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 消防局の業務や消防団の活動について今後デジタル化を推進していくべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

5 消防職員の採用について

- (1) 過去5年の採用試験合格者のうち辞退した人数と辞退率について伺いたい。
- (2) 辞退者の辞退理由と、毎年合格者の約4割が辞退している現状への所感について伺いたい。
- (3) 辞退された約4割の人達の就職先について伺いたい。
- (4) 多くの辞退者が就職先として選んだと考えられる東京消防庁と横浜市消防局の給与・手当などの比較と採用辞退への影響について伺いたい。
- (5) 横浜市消防局の魅力を高めるためにも給与・手当などの処遇面の改善にもしっかりと取り組んでいくべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。
(要望) 採用試験に合格した皆さんは、横浜市の安全安心を守る大切な人材なので、処遇の改善に取り組むよう要望する。

6 スタンドパイプ式初期消火器具等の訓練の推進について

- (1) 横浜市地震防災戦略に基づき令和元年度までにスタンドパイプ式初期消火器具等の設置補助を受けた自治会・町内会の数について伺いたい。
- (2) 設置補助を受けた自治会・町内会が令和元年度に行った訓練の実施回数について伺いたい。

- (3) 設置補助を受けた自治会・町内会による令和元年度の訓練の実施状況に関する所感について伺いたい。
- (4) 火災でスタンドパイプ式初期消火器具等を活用した事例について伺いたい。
- (5) 初期消火器具等の設置目標700基の達成後は、積極的な訓練など地域で実際に有効な活用に繋がる指標などを設けて取り組んでいくべきと考えるが、見解を伺いたい。

7 有効に機能する住宅用火災警報器の設置率100%に向けてについて

- (1) 過去5年間の住宅火災における住宅用火災警報器の設置の有無と焼損程度について伺いたい。
 - (2) 住宅用火災警報器が設置されていたことにより効果があった事例について伺いたい。
 - (3) 今後は、有効に機能する住宅用火災警報器の設置率100パーセントを目指し、取り組んでいくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 多くの機器が交換時期となるであろう、節目の年の令和3年度となるので、点検と更新についてより一層の取組をしていただくように要望する。